

2026年3月16日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
いちごホテルリート投資法人
代表者名 執行役員 石井 絵梨子
(コード番号 3463) www.ichigo-hotel.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩井 裕志
問合せ先 財務企画部長 和泉 雅大
(電話番号 03-4485-5232)

2026年1月期の分配予想と決算値との差異のお知らせ

いちごホテルリート投資法人(以下、「本投資法人」という。)は、2025年9月16日付「2025年7月期 決算短信(REIT)」にて発表した2026年1月期の分配予想と本日発表の決算値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年1月期の運用状況および分配予想と決算値との差異

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1口当たり 分配金(円)
予想(A)	2,977	1,637	1,244	1,243	3,797
決算値(B)	3,148	1,724	1,355	1,354	4,136
増減額(B-A)	+170	+86	+110	+110	+339
増減率	+5.7%	+5.3%	+8.9%	+8.9%	+8.9%
参考:前年同期実績 (2025年1月期)	5,230	3,645	3,316	3,315	10,125

(参考) 1口当たり当期純利益 4,136円、予想期末発行済投資口数 327,489口

※ 金額は単位未満を切り捨て、割合は小数第2位を四捨五入しております。

2. 差異発生 の理由

2025年の宿泊需要は、レジャー・出張などの国内需要に加え、年間訪日外国人数が過去最高を記録し堅調に伸長しました。一方で、2026年1月においては、中国政府による日本への渡航自粛要請を受けた日本直行便の減少等の影響が顕在化しており、各ホテルの状況を注視しておりましたが、本投資法人におきましては、2025年7月期に賃貸借契約更改を実施したホテルの賃料増加や大阪万博の特需などにより、2026年1月期において賃貸事業収益およびNOIが過去最高を更新しました。

その結果、本投資法人が保有する変動賃料ホテルにおいて、前回発表予想時を上回る変動賃料を収受し、さらに、修繕費の支出等が予想を下回りました。

これらにより、2026年1月期は、2025年9月16日付「2025年7月期 決算短信(REIT)」にて発表した分配予想と比較して、1口当たり分配金が339円(同+8.9%)増加いたしました。

以上